

【 あきた伝統野菜の紹介 】

雫田カブ(しずくだかぶ)

○ 収穫時期 9月-10月

○ 栽培地 仙北市

○ 特徴

仙北市角館の野田集落と雫田集落周辺で200年以上前から栽培されてきた伝統野菜で、地元では「はじゃぎゃかぶ」とも呼ばれ、親しまれてきました🍷

こぼれ種で自生するほど生命力が強い。ゴツゴツとした表面は野生的で、わさびにも似た風味の刺激がある。

写真で見るとニンジンみたいだけど、カブなんだよ。
カブって甘いというイメージがあるけど
この雫田カブはそんなかぶとは全然違うんだ。
漬物にすると、とっても辛くて涙がでる！なんて
言われているんだ。

